

付属留具（シャッターロック）でシャッターを取り付ける方法

取り付け前にお読みください

準備する物

電動ドリル、6mmドリルビット、9mmドリルビット、
ハンマー、シャッター取付用付属留具

1397mm以下のシャッターには、各シャッターにつきネジを4本、1398 mm以上のシャッターには、各シャッターにつきネジを6本使用してください。（右下の図参照）

以下の材質の物全てにお取り付け可能です。

木材、アルミ、ビニール、スタック、ハードボード、レンガ、
ファイバーセメント、石材

ステップ1

シャッターを窓の横に置き、取り付けたい位置の壁に印をつける。

ステップ2

シャッターを壁に押さえた状態のまま、付属留具の穴の位置が均一になるように、6mmのドリルでシャッターと壁に穴を開ける。
（壁の穴の深さ約60mm）

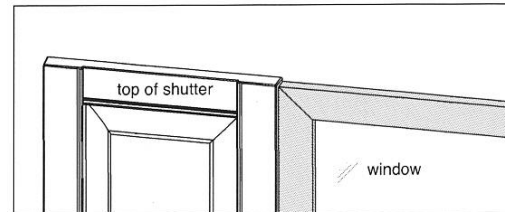
レンガの壁の場合には、モルタルを避けて穴を開けてください。
この時点ではまだシャッターを取り付けしないで下さい。

ステップ3

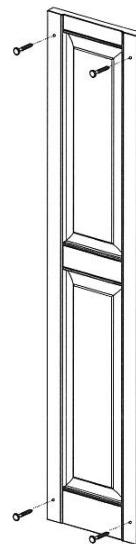
6mmの穴が開いたシャッターを一度壁から離します。
今度は9mmのドリルを使い、ステップ2で開けたシャッターの穴を広げてください。

ステップ4

壁に開けた穴とシャッターの穴の位置を合わせます。
付属留具をシャッターに開けた穴から壁の表面まで差し込みます。シャッターが壁にぴったりと付くまで、ハンマーでやさしく打ち込んでください。
シャッターがゆがむことがありますので、きつく打ち込み過ぎないでください。
同じ手順で全ての穴に付属ネジを打ち込んでください。



1397mm以下のシャッター
ネジの取り付け位置
(4本)



1398 mm以上のシャッター
ネジの取り付け位置
(6本)

